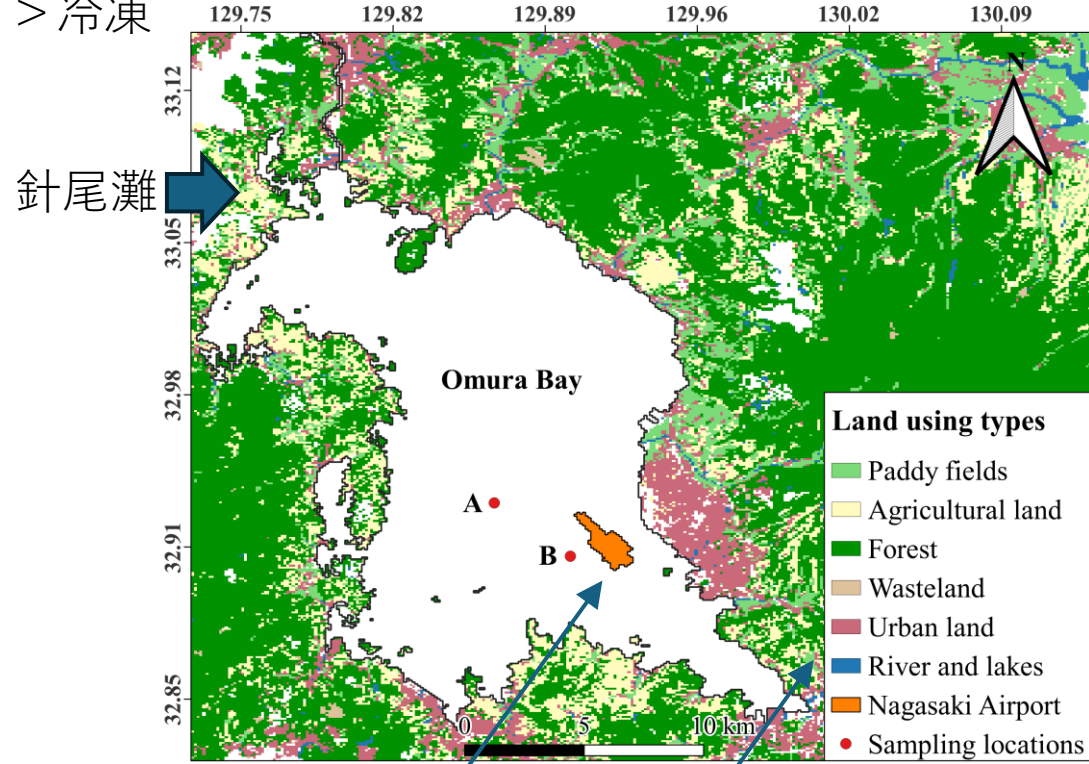


# 大村湾底質環境における 重金属・有機フッ素化合物汚染についての調査研究 中川 啓 (環境科学系)

大村湾中央部および長崎空港近傍に位置する2地点 (それぞれ地点A, Bとする) において, 不攪乱表層採泥器 (内径8.2cm, 長さ60cm) を用いて採泥  
> 冷凍



針尾灘

長崎空港

貝津工業団地

ソニーなど半導体工場あり  
西大川では暫定基準値を超過 (長崎県の測定結果による)

## 大村湾

閉鎖性水域  
針尾瀬戸 (水深が最も深く潮流が激しい) から出入りする必要あり

## 長崎空港

世界初の海上空港である長崎空港は, 大村湾の箕島を埋め立てて造られ, 1975年5月に供用開始し, 現在までおよそ50年が経過

環境省の令和6年度PFOS等含有泡消火薬剤等全国在庫量調査によると, 2024年4月1日現在, 長崎県の空港は, **PFOS**を含有する泡消火薬剤量として 3340 L (PFOS含有量29 kg), **PFOA**を含有する泡消火薬剤量として 5490 L (PFOA含有量0.329 kg)保有

